

# 豊郷地区 富士見が丘自治会

## 「高齢者向け健康促進活動に重点を置く」

●加入世帯数：1295世帯 ●加入率：71.9%

### 活動内容

富士見が丘自治会は、昭和52年4月に180世帯で発足し、平成30年4月現在1295世帯までに発展しています。平成30年度の敬老会対象者は、690人に達し、この2年間で75歳になった方が約150人とまさに高齢者団地に変貌しています。「災害時要援護者」も現時点で52人登録しています。

このような背景の元、当自治会では、高齢者向け健康促進活動に重点を置き各種事業を展開しています。

「健康寿命延伸」を目的に、3B体操、健康ヨガ、太極拳、カラオケ等合計7つの同好会が月3回活動している。特に、世代間交流行事では、平成13年8月に始まった「七夕祭り」や同年12月に始まった「絵手紙教室」には、講師の適切な指導もあり盛況で、各行事には100人を超える参加者が賑やかに交流を楽しんでいます。



平成23年から始めた「秋祭り」は、チビッコ広場で開催し、豚汁は300食以上を前日から準備し、おにぎり・樽酒も用意する一方、綿あめ・ポップコーン機をフル稼働して子ども達に提供しています。日頃、引きこもりがちな高齢者にも参加を呼びかけ、老若男女が一同に集う格好の機会となっています。

昭和53年に始まった「子ども夏祭り」は、小学生（今年度172人）の減少もあるが、子ども神輿2基、山車1台を繰り出し、自治会の伝統行事として定着しています。（今年度は、酷暑のため中止した）



その他の活動としては、平成17年10月に発足した「防犯パトロール隊」は、下校時パトロール、夜間パトロール、青パト巡回、地域内パトロール等を毎月定期的実施しています。



「防災防火訓練」は班長(110人)を対象に宇都宮市消防署員協力の下、年1回実施しています。

「防火査察」は、春・秋季の年2回地元消防団と一緒に団地内の消火栓37箇所の点検を実施しています。

春・秋の「交通安全県民総ぐるみ運動」は、自治会役員が主体となって参加しています。

4月から11月まで朝7時から「長岡公園の清掃」を自治会役員と地元ボランティア30人で実施しています。

#### 防犯活動表彰

平成22年10月	県警本部長表彰
平成23年1月	県知事感謝状
平成24年10月	県警本部長表彰
平成24年12月	市長表彰
平成25年10月	宇都宮中央警察署長表彰



## 加入率を維持する秘訣

①班長(110人)は、自治会費・入会金の集金、入退会届け、香典・退会者への餞別持参、道路保全・防犯灯修理要望書の提出、回覧板配布等の役割を1年交代の持ち回りとなっています。  
班長 ⇒班長代表 ⇒丁目代表(自治会役員) ⇒担当役員 ⇒自治会長

②新築居住者や転入者に対しては、班長が速やかに入会を勧誘します。但し、集合住宅独居者に対しては、希望者以外は班長から勧誘は行っていません。回覧板が滞留する懸念があるからです。

③未就学児童がいる未加入者に対しては、入学時、子ども会への加入機会を捉え自治会加入を勧めています。

④未加入者に対して、地域のイベント案内を掲示板(8ヶ所)に掲示し、地域行事への参加を促進しています。

⑤一斉清掃(年4回実施)には、未加入者に対しても参加を促しています。

